

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 364 号	氏名	Huong Thi Thu Vu
学位審査委員	主 査 森内 浩幸 副 査 上平 憲 副 査 中込 治		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価</p> <p>本研究は、従来からその意義について議論が多かった小児肺炎の発症病態における鼻咽頭定着菌叢の役割と、呼吸器ウイルス重感染が及ぼす影響を解明しようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価</p> <p>本研究はベトナム中南部の中核病院（入院を要する小児呼吸器感染症患者がほぼ全て入院する）における症例対象研究であり、かつ同地域の健康児を対照として鼻咽頭スワブを採取し、multiplex PCR による菌の同定および real-time PCR による菌量の定量を行い、かつ呼吸器ウイルスの同定も multiplex PCR で行っており、研究デザイン、研究対象、研究手法は妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価</p> <p>上記手法で解析した結果、鼻咽頭に定着した肺炎球菌の菌量増加が放射線学的に証明された肺炎の発症と関連していること、そして呼吸器ウイルスの重感染が肺炎球菌の菌量増加に寄与することを明らかにし、今後の小児肺炎の発症病態の解析や予防戦略開発の研究への進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は小児呼吸器感染症研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			